



ゆきうさぎ

YUKIUSAGI

いわや 岩谷医院会報 第6号 (新春号) 平成16年1月1日



うれしい来訪者

人工心臓の研究を通じて親交が深まった20年来の友人、東大の井街教授、チェコのバスク教授、ドブチェク医師が仙台での学会の途中で来福され、楽しい夜を過ごしました。(院長)



太田町「健康セミナー」

平成15年11月30日(日)、太田町会館にて『地域医療と生活習慣病』の講演をさせていただきました。熱心に聴いていただき有難うございました。皆さまの健康管理の参考になれば幸いです。

し緊急の場合は私の対応を待つよりも早く医療機関に行つたほうが良い場合もありますので、その場合は状況を留守電に入れておいてください。
開業して2回目のお正月を迎えました。患者さんの信頼と笑顔が私たちのやりがいです。今年も宜しくお願ひいたします。

(院長 岩谷文夫)

新年明けましておめでとうございます
平成16年のスタートです。岩谷医院も2年目のお正月を迎えました。幸先よく1月1日が祝日当番日となり、スタッフ一同張り切っております。今年のアテネオリンピックがあります。長島ジャパンがきつとやってくれると思います。巨人も堀内監督に代わり新たな期待もありますが、大砲ばかりではいなくなるのでしょうか？平成16年、良いニュースでいっぱいになるのですね。今年も岩谷医院はヒヤシンス医療をモットーに少しずつ前進したいと思ひます。

謹賀新年



院長より
一言

「患者さんの不安を少しでも
解消できれば…」

診療所における診療では診療時間に制限があり、また休診日もあるため、いつなんどきでも患者さんに適切に対応できるわけではありません。昨年はそんなとき患者さんが少しでも安心して急病診療所や、他の医療機関を受診できるように患者さんの情報を記載した通院手帳を作成いたしました。何人かの方には手帳が役に立ったと感謝の言葉もいただきましたが、ある方はこの手帳は岩谷医院でしか通用しないと行って行かなかつたと言われました。そんなことはありません。必ず役に立つのでお持ちくださいとお話しいたしました。
今年さらさら不安解消の第2弾として医院に留守番電話を設置いたしました。この留守電は私の携帯電話にシグナルが入りますので、どうしても私と話したい場合には、電話番号を告げ、用件をお話してください。何とか対応したいと考えております。ただし緊急の場合は私の対応を待つよりも早く医療機関に行つたほうが良い場合もありますので、その場合は状況を留守電に入れておいてください。

十年振りにお目にかかった岩谷院長先生

医師 飯塚鉄郎さん（福島市仲間町 七十四歳）

三十二年の間お世話になった川俣町の佐藤病院を辞し、医大心臓血管外科岩谷助教授にお目にかかり、色々お世話になった御礼のご挨拶を申し上げたおり、先生から「これから先は、悠悠自適の生活ですね。」と言われ、お別れしてから十年の月日が流れてしまいました。思えば、先生には、猪狩先生と一緒によくおいで下さって、ペースメーカー植込みや閉塞性動脈硬化症の手術や人工弁置換術後の患者さんの管理等に日夜をとわず、お世話になりました。丁度その頃先生は、畜産試験場で人工心臓の動物実験で、寝食を忘れ心身ともにお疲れだったはずなのに、いやなお顔もお言葉もなく飛んで来て下さいました。患者さんを目の前にしてどうしようもなく心細い時、どんなにお助け頂きましたことか。

今年三月、私より十五歳若くお世話になり親しかった方を、たった半年の病魔との闘いで急性骨髄性白血病で、亡くしてしまいました。

その頃から動悸が始まり、日に日に回数が多くなり不安がつのり、新装なさったばかりの先生の外来を訪れました。

三月二十六日に、ご丁寧な診察、心電図、二十四時間心電図、採血、更に、恭子先生による心エコーの結果、心室性期外収縮と高尿酸血症とのこと、抗不整脈剤と尿酸合成阻害剤の投与を受け、夫々朝一錠づつ内服を致しました。

翌日より全く動悸も不整脈も消失し、さすがに循環器専門医の有資格医だと感じ入りました。

二十八日分の投薬を受け通院して初めて知りましたが、先生の芸術性の豊かに驚き入ると共に、清潔な環境と人間性あふれるスタッフに、感謝しながら療養に努めたいと思う昨今です。

ありがとうございます。今後とも宜しくお願い申し上げます。

※あこのころの頼りになる外科医飯塚先生を思い出された方も多いと思います



心から愛し、大切に想う人

渡邊 健くん（伊達郡梁川町）

短歌、俳句、川柳



●坂大りんさん（福島市佐倉下）●

（短歌）

列をなす 患者多きに 笑みて 蝶のごとく舞ふ 白衣の天使
（大原病院にて）

春光に 輝き染むる 南天の 琴の調べに 笑みゆれる

ヒヤシンス 薄紫に 咲き匂う 三年瀬の春を 寿ぎ祝ふ

（俳句）

菊づくり 一本の幹 千の花

床の間に 夫婦羽子板 屠蘇祝ふ

（川柳）

千人の 患者の数や 千の菊

（昨年11月に医院登録者が千人になりました）

お正月 数え三歳 ゆきうさぎ

※今回も素敵な作品をたくさん有難うございました

●小丸孝也さん（福島市蓬萊町）●

（川柳）

歳とれば 口も出せずの 民主主義

インターン 包丁握りで メスをいれ

もしもしと 命の電話で よみがえり

介護者が 心ならずも 要介護

情報化 不安増幅 情報禍

道のドン 行く道もなし 秋の暮

問心（診）に 心ときめき 明日に生く

戦いは 終わりが始めの イラク戦

多作せし 切れ味落ちて 夕作かな

※小丸さんは居合いの達人です。さすがに切り口がさえてますね



「どれくらい勇気を俺は、キミからもらってきたらろう？ どれくらい俺は、キミに支えてきてもらったらろう？ いつか俺は、キミから離れなくてはいい。いつかは分らないけど、もう少しだけキミを好きでいたいし、好きでいさせて欲しい。」

俺には、ずっと想い続けている一人の女性がいます。想い続けて9年の時間が経ちました。何度か逢った事はあるけど、逢いたいと思っても、簡単に逢える人ではありません。そんな存在の人なのです、彼女は。

彼女は、一つ年下の24歳です。年下ながら、尊敬している所が沢山あります。彼女の影響もあり、自分の性格も少しずつですが変わっていききました。

本当の意味で彼女に逢ったのは、6年前の年末近いある日でした。ずっと逢いたいと思っていただけに、逢えた時の嬉しさは特別なものがあり、今でも当時の事は良く覚えています。緊張して話せなかつたです。今でも、逢えた時は、上手く話す事が出来ず後悔しています。

俺自身、こんなにも長く一人の女性を想い続けている事が出来るなんて正直思っていませんでした。それだけ、彼女の事が好きなんだと改めて実感しました。まあ、俺も男ですから、彼女に対する恋愛感情は持っている訳です。けど、彼女は好きになつてはいけない人だと分かっています。

そんな彼女も、去年4月に結婚してしまいました。長い時間想い続けていた俺にとってショックでした。祝福してあげたい気持ちと、現実を受け入れたくない部分の中で、彼女に申し訳ないと思いつつも、泣いてしまいました。

彼女には、沢山の勇気をもらい、支えてきてもらったという思いがあります。いつかは、離れなくてはいい時期が来ると分かっているつもりです。ただもう少しだけ彼女を好きでいたいし、彼女が頑張っている姿を見てみたいです。

何事にも頑張りやさんで、少しオテンパで、ちょっぴり泣き虫なそんな彼女が俺は心から大好きです。本当、大切に思います。

もう一度だけ彼女に逢う機会があります。それからしばらく逢えなくなると思うけど、また逢える時まで好きでいようと思います。

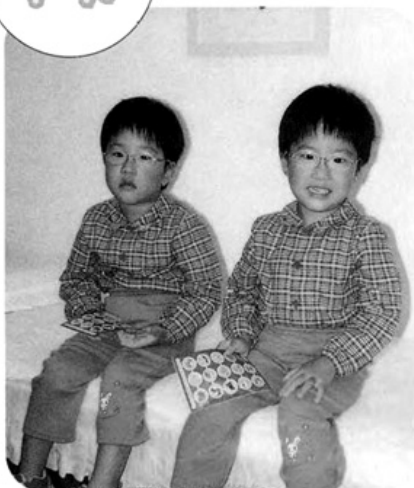
俺にとって彼女は、精神的パートナーであり、永遠に片思いだけでも大切な存在。彼女に関する事で、傷付いたり、色々と遠回りをしてきたけど、彼女に出逢えた事、好きでいられる事が出来て俺は幸せです。

彼女に逢いたくなる時もあるけど、今はお互い走り続けようぜ。またいつの日か逢える時が来る、その時まで。

私にとって彼女は、生きる活力源です。彼女と、彼女に出逢えた奇跡に心から感謝します。

※健くんの熱く、切ない想いはきっと彼女に届くはず

AI
クラブ



鈴木 紀香ちゃん
〔福島市宮代〕

双子のお姉さんと一緒に年1回の診察のかわいい来訪者です。(向かって左が紀香ちゃん)



斉藤 秀さん
〔福島市太田町〕

申年の開運色紙額をいただきました。ますますお元気です。



土屋 英希さん
〔福島市瀬上町〕

土屋さんいろいろな趣味をお持ちで、人生を謳歌してますね。いしカレイ44cmの大物を釣り上げご満悦です。

医院からのお知らせ



診療開始時間：9時ですのなるべく30分前(8:30)にはドアを開けるよう努めております。何かの事情により開いていない場合があります時は、インターホンでお知らせください。

予約時間について：予約時間を記載している予約票をお渡ししていますが、予約外で新患の方がいらっしゃった場合などで予想以上にお待ちいただく場合もございますのでご了承ください。

待合室：おだやかな暖かさという配慮から蓄熱暖房になっております。又、消臭という点におきましては、床(フロー)の下には細かい炭が敷かれております。
駐車場：雪が積もりますと、車止めが見えなくなってしまう場合がありますので、お気をつけください。又、玄関前がすべりやすくなりますので十分ご注意ください。

貴重品：診察室に持ってお入りください。止むを得ない場合は受付にお申し出ください。

雪・雨：玄関にタオルを用意しておきますのでお使いください。傘の忘れ物がないようお気をつけください。

小島薬局より

新年明けましておめでとうございます。

北風が吹き寒い季節になりました。冬になると気温が低くなり空気も乾燥するため風邪がはやりだしてきます。睡眠や栄養を十分に取って風邪に負けない抵抗力をつけておくことや、手洗い、うがい、マスクなどで風邪のウイルスを体の中に入れないようにすることが大切です。風邪をひいていなくても人混みに出かける時はマスクをすると効果があります。

今年も小島薬局をどうぞよろしくお願いたします。

「病気は人を駄目にはしません。人を変化させるのです。」

ある雑誌を読んでいた時、この言葉が目にとまりました。多発性硬化症と診断された男性に医師が語った言葉です。この男性は、体調と経済状況が変化しました。ある面では悪くなりましたが、良くなった面もありますと述べ、その点について、他の人の健康問題をよく理解して同情できるようになった。また、自分の理解ばかりに頼ってはならないことも知った。そして、変化した状況から教えられたのは、人生で本当に重要なのは何か、真の満足と自尊心を与えるものは何か、ということで病気であったとしても行えることはまだたくさんあり「受けるより与える方が幸福である」という言葉の本当の意味が分かりましたと述べていました。この男性の語った事柄に同意される方もいらっしゃるかと思います。

当院におきましても、先生方と看護師さん達が良いチームワークのもと、患者さんが積極的な見方ができるよう励ましている様子を知る時に、私自身も学び又心暖まる思いをさせていただいております。そして、物の見方や考え方、心の状態というものがいかに生き方(人生)に大きな影響があるということを改めて認識させられ、私自身も自己吟味の必要性を感じ、その点でこれからも努力していきたいと思えました。

(事務長 坂大るりこ)

【福島駅西口より 徒歩7分】 〒960-8068 福島市太田町 17-27
でんわ 024-528-7770 / FAX 024-528-7780

★ 診療時間 ★
平日(木曜日を除く)は 午前9時～12時 午後2時～5時30分
土曜日は 午前9時～午後2時(昼休みなしで診療いたします)
休診日は 日曜日・祝祭日・木曜日

★ 診療項目 ★
内科疾患・循環器疾患・動静脈疾患・先天性心疾患・人工弁管理・ペースメーカー管理・人工血管管理・基本検診 など